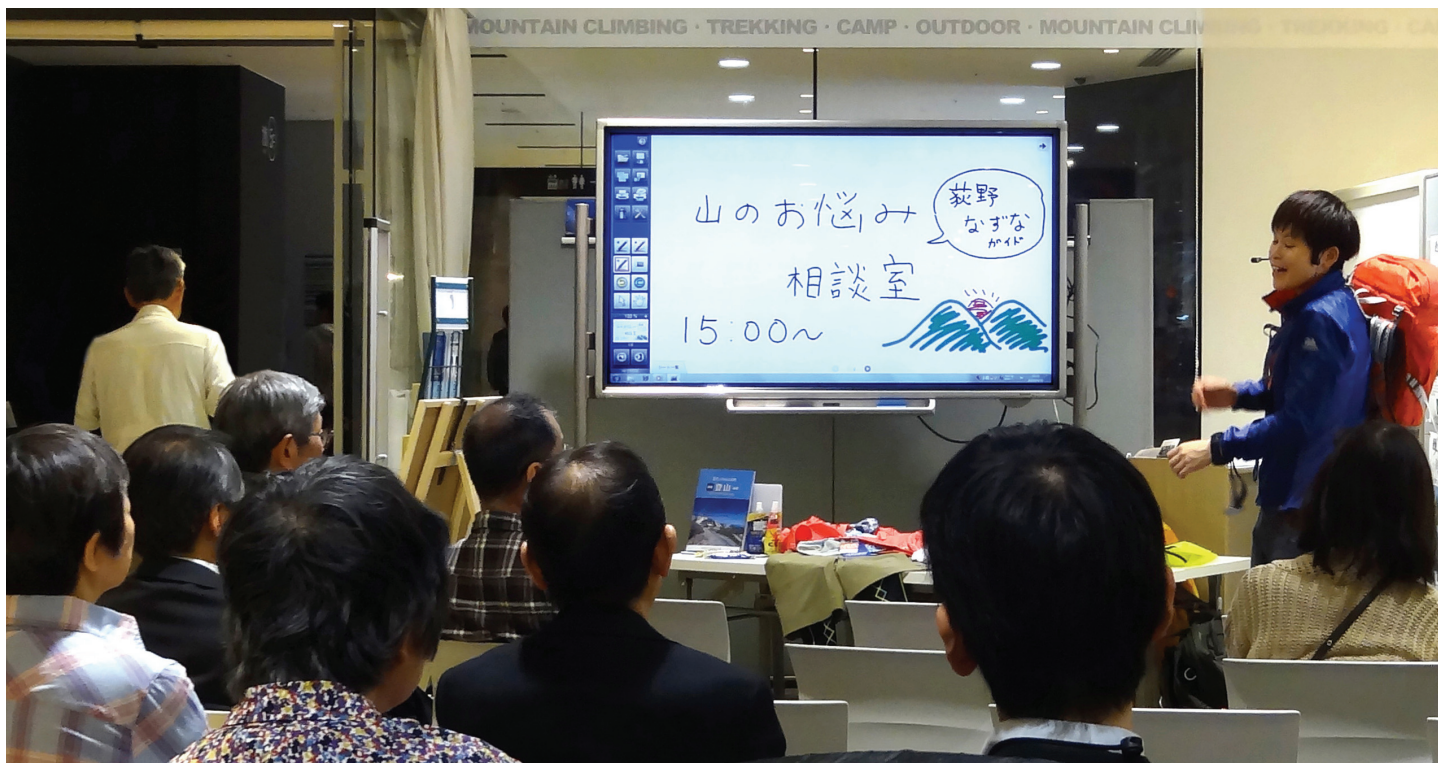


BIG PAD から登山の魅力をダイナミックに発信 お客さまの知的な好奇心に応える新店舗が誕生しました



導入先

株式会社好日山荘

- 兵庫県神戸市
- 1924年創業。登山用品、アウトドア用品の販売、クライミングジム運営を主な事業とされる。登山用品専門店、クライミングジムなど、全国に53店舗展開される。
- 好日山荘 グランフロント大阪店(本物件) / 大阪府大阪市



導入商品

タッチディスプレイ「BIG PAD」

PN-L702B (70V型) × 1台

インフォメーションディスプレイ

PN-E802 (80V型) × 1台

- 2013年4月、グランフロント大阪のオープンに合わせて導入。店舗内で開催されるセミナーにBIG PADを、情報発信用として80V型ディスプレイを活用。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

グランフロント大阪の『ナレッジキャピタル』は「感性」と「技術」の融合により「新たな価値」を創出する複合施設です。同施設への出店にあたり、山や自然を愛するお客さまの好奇心に応える、これまでにない新しい形の店舗作りを目指していました。

70V型BIG PADを常設したセミナールーム「マウントラボ」を開設。山の写真や動画などをフルに使ったセミナーやイベントが開催できます。

80V型ディスプレイからは当社のPR動画を配信。迫力ある大自然の映像に、足を止めるお客さまも多く、当店のイメージアップに繋がっています。



株式会社好日山荘
グランフロント大阪店
ストアマネージャー 明星徹郎さま

■ 導入の背景

山登りの魅力を発信できる
新しい形の店舗を目指していました。

グランフロント大阪の『ナレッジキャピタル』に出店するにあたり、アウトドア用品を扱う当社としては、山や自然を愛するお客さまの知的好奇心を一層高められる、情報発信力の高い店舗作りを目指しました。

そこで店舗に『マウントラボ』と呼ばれるスペースを作り、登山に関するセミナーを定期開催することを決定。書き込みや写真表示など、セミナーで多用途に使えるツールを探していました。

■ 選ばれた理由

BIG PAD 初心者の講師でも安心。
誰でも使い易いことが採用のポイント。

セミナーには、各回さまざまな講師が訪れます。そこで、初めてでも使い易い操作性が、BIG PAD 採用の決め手になりました。当店のスタッフが、当日の講座で使用する写真データなどを取り込んでおけば、あとは講師が画面にタッチして写真を見せることができます。プロジェクターとは異なりセミナールームを暗くしなくても使用できる上、ホワイトボードの役割も果たすなど、1台でさまざまな使い道があり、導入を決定しました。



BIG PADを使って開催されたセミナーの様子

■ 導入後の効果

書き込み、写真表示に BIG PAD をフル活用。
臨場感のある大画面で登山の魅力を発信。

これまでセミナーでは、登山家の講師が山で撮影した風景など、L版の写真で回覧していましたが、当店ではBIG PADに映し出せるので、臨場感のある講義が実現しました。また、セミナールームが明るいままで使用でき、隣接する売り場に影響を与えないことも大きなメリットです。

80V型のインフォメーションディスプレイは売り場に設置して、当社のPR映像などを流しています。大画面の迫りに立ち止まるお客さまも多く、導入の効果を感じています。



グランフロント大阪内に併設するクライミングジムのPR映像も配信

■ 今後の展望

キャスター付きなので、
上階のクライミングジムへも移動可能。

ショップの上階には、ロッククライミングが体験できる「クライミングジム」を併設しています。BIG PADはキャスター付きなのでジムに移動し、クライミングの映像を映すことで、参加者のスキルアップに繋がるサービスも検討しています。今後もこれまでにない斬新な店舗作りにも、BIG PADと80V型ディスプレイを活用していく予定です。



80V型大画面で臨場感は抜群



好日山荘新宿東口店にも
52V型2台を導入